建設なんぶ

発行所
東京土建一般労働組合
南部ブロック会議
品川区戸越5―18―2
☎（3783）0471
代表者　井澤典一
定価　1部　50円
（購読料は組合費に含まれています）

お知らせ

会社を退職しても、土建国保に残ることができます。詳しくは、組合事務所までご相談ください。

3月1日現在組合員数…2,036名

『建材メーカーは、アスベスト被害者を直ちに救済せよ!』

北風が吹く厳しい寒さの中、駅頭宣伝を実施!

労働対策部長　岡﨑　新治

岡﨑さん（豊）

2月14日（火）大井町駅【阪急前】にて、建設アスベスト問題駅頭宣伝を、急きょ応援に駆けつけて頂いた小林執行委員長を含め、14名の参加で行ないました。

建設アスベスト訴訟は、一昨年、国と原告が和解し、異例の速さで『補償基金』による救済制度が作られましたが、建材メーカーは今なお責任を認めず、解決の引き延ばしを図っており、直接の加害者である建材メーカーが早期解決しない姿勢は許されません。

宣伝当日は、北風が吹く厳しい寒さの中での取り組みとなり、道行く人も両ポケットに手を入れ帰路を急ぐ会社員や買い物帰りの主婦など人通りは多いものの、なかなか配布するティシュを受け取ってもえない場面もありましたが、何とか全てのティシュを配布することが出来ました。

今回初めて建材メーカーによる建設アスベスト被害者への誠意ある対応を求める駅頭宣伝に取り組みましたが、引き続き世論に訴え続け、早期に建材メーカーにも被害者への賠償責任を認めるよう求めていきます。

なお、現在2006年9月1日（アスベスト全面禁止）以前に建てられた既存の住宅には、アスベストが使用されている可能性が高く、解体・改修工事で飛散した粉じんを吸い込むことで、肺がんや中脾腫を発症する恐れがあります。

そのため国では昨年4月より石綿含有物の事前調査結果の届出義務化等の法整備を進めておりますが、調査費用・除去費用は全て建物所有者（国民）が負担することになります。

この点についても国の補助制度の拡充を求めて、声をあげていきます。

寒風吹く中。建材メーカーの責任を追求

2023年対応 解体・改修工事において 石綿含有の事前調査が義務化

禁固・罰金 罰則あり

内装・リフォーム工事、解体工事をされる方必須

すでに 2022年4月から
石綿含有物の事前調査結果の届け出が義務化
❶ 延床面積80㎡以上の建築物解体工事
❷ 請負金額が100万円以上の建築物の改修工事

2023年10月から
「石綿含有建材調査者」による事前調査が義務化

対応する資格取得は東京土建で！ 加入・申し込みはお早めに

石綿含有建材調査者
8月 4・5日(木・金)、10月 予定
前回は募集と同時に定員になりました

石綿作業主任者 従事者の中から選任し配置が必要
6月 23・24日(木・金)、8月 予定

石綿特別教育 現場で作業するすべての職種で受講が必要
6月 14日(火)、9月 予定

石綿作業主任者
東京土建で資格を取得

内装工事業
渡辺　義久

私は東京土建で「石綿作業主任者」「石綿含有建材調査者」の資格を取得しました。それぞれ希少な講習で、石綿則の厳格化により会社で必要を迫られていた資格だったので助かりました。事前調査の方法も組合で詳細を学習でき、仲間にも知らせています。

新国保料は据え置き

介護保険料は100円の引き上げ

2023年度月額国保料

組合員			家族	
国保種類	都内	都外	国保種類	都内・都外
法人A種	34,450円	36,950円	成人男性	11,700円
法人B種	32,350円	34,850円	一　般	4,200円
法人C種	28,150円	30,650円	高校生相当	3,800円
第1種	29,250円	31,750円	中学生相当	3,800円
第2種	23,750円	26,250円	小学生相当	3,000円
第3種	19,350円	21,850円	幼　児	1,800円
第4種	19,350円	21,850円	乳　児	1,800円
第5種	14,250円	16,750円	※家族5人目以上は納入なし ※第3種～7種については4月1日時点の満年齢が基準。	
第6種	11,150円	12,350円		
第7種	8,650円	9,850円		

介護保険料　3,700円（3,600円）
（40～64歳の本人および家族）　※（　）内は、現行の金額です。
介護保険においては40歳～64歳の家族数に増減があった場合にその月から増減します。

国保入院共済掛金
※本人のみ
150円

国保対策委員会より

東京土建国保組合では、保険料の引き上げを抑えるため、厳しい財政状況の下、仲間の健康といのちをまもる事業を推進しながら、無駄な支出がないよう、最大限の努力を行っております。

しかしながら、保険料引き上げの抑制には、仲間のみなさんのご協力が必要不可欠です。

「仲間一人ひとりが健康に気を付け、健診・保健指導を積極的に受診する」、「ハガキ要請行動に取り組み、補助金を確保する」、「仲間を増やし、国保組合の財政基盤を強くする」といった取り組みやご協力により保険料引き上げを抑制することができます。

仲間の命の綱である土建国保を守るためにも何卒、ご協力お願いします。

第66回 定期大会告示

東京土建一般労働組合品川支部規約第八条の定めるところにより、左記の通り第六十六回定期大会の開催を告示します。

日時　令和五年四月十六日（日）
午前九時三〇分受付開始・十時開会
会場　きゅりあん・イベントホール
代議員　令和五年二月一日現在の組織人員を基準とし、各分会より十五名に一名の比率で選出する。但し、端数八名以上はさらに一名選出する。支部四役・専門部長・会計監査・分会長・主婦の会三役・青年部三役・シニア品川会長は代議員の選出数に含まない。主婦の会は十名、青年部は四名、シニア品川は八名の代議員を選出する。

執行委員長　小林紀久夫
大会運営委員長　村山浩幸

前建

▼正月恒例の箱根駅伝を私はこたつに入り寝そべりながらテレビ観戦していますが、いつも思うことがあります◆なぜこれ程白バイを含め、バイクや車が多いのだろうと◆先頭で走るランナーを3～4台の白バイで囲んだり、暖かい格好をした大会関係者や、各大学の関係者車両が何台も続いたりして、後続のランナーが見えない時が度々あります◆また、バイクや車がランナーの前を横切る時、接触事故を起こしてしまうのではと、冷や冷やさせられます◆昨今、アスリートファーストを言われる中、特等席で観戦をしたいのは分かりますが、選手の事を考え、車両を減らす事は出来ないのでしょうか◆他の駅伝やマラソンを観戦しても、これ程バイクや車が多い大会は無いに等しい◆今年、駒澤大学が優勝し『大学駅伝三冠』と報じられましたが、箱根駅伝に出場できるのは、首都圏の大学だけだと思います◆来年は記念の100回大会という事で、全国の大学にも門戸を開くようですが、予選会を勝ち抜いて、本選に出場出来る首都圏以外の大学が一つでもあると面白くなると思います◆

南品川分会　櫻井　守

主婦の会 ヘルシークッキング

バレンタインに使えるお菓子

和気あいあいと、お喋りを

五反田分会
菅原勢津子

今年度も『ヘルシークッキング』という事で、『バレンタインに使えるお菓子』として、オートミールブラウニー・チョコムース・さつまいものトリュフに、お茶がついていました。

いつも講師の方は2名ですが、今回は研修の方も含めて3名でした。

ムースはゼラチンの代わりにマシュマロを使い、豆乳でヘルシーに仕上げ、作るのも簡単でした。

ブラウニーもオートミールを使っていましたが、違和感なく美味しかったです。

さつまいもトリュフは、簡単な上に見た目も良く、材料をアレンジしても美味しいものが出来そうだなと思いました。

普段交流のない他の分会の方と一つの班で調理しましたが、誰が何を言うわけでもなく、主婦の会のベテラン同士、スムーズに準備・調理・片づけを行う事が出来ました。

試食の時には和気あいあいとお喋りしながら、最後のお茶まで頂きました。

私は、個人的には全くお菓子作りという事をしないので、楽しく新鮮に過ごせた時間でした。

親子で参加！毎年好評のヘルシークッキング

美味しく出来上がりました

いっぷく

太田和彦のぶらり旅 新居酒屋百選

後地分会
野村　和好

はっぴいえんどの『風をあつめて』で始まり、全国の酒と料理の名店を探訪し、以前八丈島の『梁山泊』という居酒屋の紹介もあった、この番組を見て、日本酒の味わい方やら料理のウンチク等を楽しみながら、私は時間を過ごしている事があります。

コロナ禍で取材がままならず、本業はグラフィックデザイナーでもある出演者の事務所で番組が作成された時、アナログのジャズレコードをかけ、『男の一人鍋』の具の話やら、ビールの注ぎ方やら、一人呑みのオツマミは、焼きのりとジャコがあれば十分などの話があり、私も実践している処です。

その際ビールグラスが薄手であるのに気付き、気をやんでいました。

数週間後の番組で、『湯島にある薄ガラス店』の品という話があり、ネットで調べて直営販売店舗は、木・金・土の営業である事も知り、素晴らしい種類のグラスが展示されている湯島の店に行ってきました。

帰宅して番組出演者のビールの注ぎ方通りに実行してみました。

「夏になるのが待ち遠しい！いつものビールがいつもと違う口当たりが！そしてクリーミーだ！喉越しが！」

「本日のお買い上げ、K硝子店・カルクール13オンス・タンブラー@1870でした」

いつもと違う口当たり！夏まで待てない！

働き方アンケート
実施中

アンケートフォームはこちら

品川の小学校

後地小学校

旗中分会
津田　順子

後地小学校は娘の母校です。昭和3年に開校され、卒業生は1万人近くいる歴史ある学校です。ちなみに私の母と同じ歳で、娘が在校中の開校85周年記念の舞台発表では、「おばあちゃんと同い年～」と発言していました。

オタマジャクシが沢山生まれるのにカエルを見たことがない校長池。ミッキーマウスの形に刈り込まれている植木。夏になると毛虫が落ちてくる渡り廊下。今では思い出の中のものばかりです。

なぜならば、娘が卒業後、校舎が建て替えられて学校の外観が全て変わってしまったからです。選挙の時に行くたびに建て替えられた姿を見て「なんだか他人の学校みたいで寂しいね」と話していました。

でも、今通っている子供達にとっては、この校舎が自分たちの学舎であり、思い出に残っていくんですよね。そう思うと後地小学校の歴史と絆を繋ぐために、新しい校舎にいつまでも、頑張って欲しいと思いました。

令和3年3月に新校舎となった後地小学校

ぶらり品川
その193